

株式会社オリエントコーポレーションと「サステナビリティ・リンク・ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下 当行）は、株式会社オリエントコーポレーション（代表取締役社長 飯盛 徹夫^{いもり てつお}、以下 当社）との間で、ローン・マーケット・アソシエーション^{LM}（以下 LMA）等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則に即した、「サステナビリティ・リンク・ローン」によるローン契約（以下 本契約）を、本日締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローン原則では、借り手のサステナビリティ目標と連携したサステナビリティ・パフォーマンスターゲット（以下 SPT）を設定し、金利などの貸付条件と SPT に対する借り手のパフォーマンスを連動させ、SPT 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指します。

【サステナビリティ・パフォーマンスターゲット】

KPI	東南アジア ^[2] におけるオートローンの年間取扱高
SPT	2025 年 3 月期までに KPI を 819 億円にする

当社は、「信頼関係を大切にし、お客さまの豊かな人生の実現を通じて社会に貢献する企業をめざす」ことを基本理念に掲げ、社会に貢献する企業に相応しい金融商品・サービスの提供などの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指しています。また、長期目線で社会価値と企業価値の両立をめざす「サステナビリティ」を経営の軸として、10年後のめざす社会・めざす姿、その実現に向けた重要課題（マテリアリティ）からバックキャスティングの考え方のもと、中期経営計画を策定しています。

本契約において設定した SPT は、当社のマテリアリティのひとつである「持続可能な地域づくりへの貢献」に関する内容であり、SPT の達成は当社のサステナビリティ経営を推進する上で重要な役割を担うものと考えております。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023年3月31日
期間	5年
金額	289.44億円
資金使途	運転資金

また、本契約では、株式会社格付投資情報センターより、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠、設定した SPT の合理性について第三者意見を取得しています。

MUFG は、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまのカーボンニュートラルの達成に向けたトランジションの基盤構築・ファイナンス提供をはじめ、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

- [1] 欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会。英国に本拠地を置き、欧州・中東を中心に65ヶ国以上約800機関が加盟
- [2] タイ、フィリピン、インドネシア（2023年3月31日現在）

以 上